

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和 4年 3月 15日

事業所名 こどもプラス神埼教室

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、 工夫している点など	
環境・ 体制整備	1	利用定員10名に対し、 指導訓練室が40㎡以上確保できているか	6		1	確保できています。道具の配置などを工夫して活動スペースを大きくとるようにしています。静養室も確保しています。	
	2	職員の配置数は適切であるか（加算申請をしている場合は基準を満たしているか）	5		2	基準は適切に満たしています。	
	3	事業所の設備等についてバリアフリー化の配慮が適切になされているか	4		2	1	フロアに厚手のジョイントマットを敷いて、転倒時の怪我防止に努めています。
	4	設備等へ安全を配慮した措置がなされているか？（電灯やガラスの飛散防止・柱へ衝撃吸収材の取付など）	4		2	1	
業務改善	5	業務改善を進めるための目標設定と振り返りに、広く職員が参画しているか	5		2	毎日のミーティングで前日の振り返りや当日の動きを確認し、こまやかな支援ができるよう努めています。	
	6	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意見等を把握し、業務改善につなげているか	3		4	毎年アンケート調査を実施し、保護者からの意見を参考に、スタッフ間で話し合い業務改善に繋げています。	
	7	この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3		4	公開しています。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1		5	1	外部評価の実施は行っていないですが、今後検討していきます。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5		2	毎月研修を行い、スタッフ全員で参加しています。運動研修も定期的実施されています。	
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			職員で担当者会議を行い、課題やニーズに合った計画を立てています。	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6		1	標準化されたツールを使用しています。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
適切な 支援の 提供	12	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	3		その日のリーダーが立案し、職員間で共有しています。また、活動の目標を決めて、運動遊びに取り入れるようにしています。
	13	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	5	2		運動遊びの内容は毎日変えています。
	14	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	4	3		一か月単位でおおまかな計画を立て、週ごとに見直しをしています。土曜や祝日には、季節の行事に合ったイベントを取り入れています。
	15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			立案児、支援会議を開き、職員間で話し合っています。また、児童の特性に合わせた活動をしています。
	16	支援開所前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7			必ずミーティングを行い、前日の振り返りやその日の打ち合わせを行い役割分担を決めています。
	17	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援を振り返り、気づいた点を共有しているか	3	4		翌日に振り返りをかならず行い、職員間で児童の変化や気づきについて共有しています。
	18	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7			その日のうちに記録をするよう留意しています。また、ヒヤリハット等がある際には忘れず記録するようにしています。
	19	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	1		半年に一回、もしくは三ヶ月に一回モニタリングを実施し、児童や家族のニーズに合っているか、判断しています。また、その他必要に応じてミーティングをして見直しをしています。
	20	安全に運動遊びができるよう用具の使用方法や支援方法等に工夫や配慮をしているか？	7			その日の利用児童に合わせて内容を工夫しています。
	21	お子さんの特性に合わせた支援方法を個々に工夫しているか？	7			一人ひとりの特性に合った支援を行うよう工夫しています。声掛けの方法も気を付けています。
22	ガイドラインの総則の基本活動を複数組合せて支援を行っているか	5	2		ガイドラインに沿って支援を行っています。	
23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	2		管理者や児童発達支援管理責任者など、担当職員が参加しています。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
関係機関や保護者との連携	24	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	7			その都度学校や保護者と連絡を取り合い、調整しています。
	25	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	3	3	現在医療的ケアが必要な児童はいませんが、必要に応じて連絡体制を整えます。
	26	与薬指示書の内容に変更等がないかなど、定期的に保護者へ確認をとっているか	1	4	2	定期的に保護者に変更がないかを確認しています。
	27	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	3		必要に応じて、保護者の理解を得たうえで、情報共有を行っています。特に新一年生の場合には、今までの状況などの情報共有に努めています。
	28	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	3	1	必要に応じて行っています。
	29	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		6	1	今後積極的に受けたいと思っています。
	30	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか		5	2	公園などで一般の利用者との交流等がありますが、積極的な訪問は控えています。コロナが明けた際には検討したいと思っています。
	31	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	1	3	3	コロナが終息すれば、積極的に参加したいと思っています。
	32	写真付の連絡帳を作成し、保護者へ活動の内容や様子を共有できているか	7			来所時には写真付きで児童の様子を伝える連絡帳を作成しています。
	33	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7			メールや電話を活用し、気軽に連絡を取り合える関係性を築いています。また、引き渡し時などにも直接伝えるようにしています。
34	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	5	1	毎日の交流や送迎時の関わりから、日々学んでいます。	
35	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	3		契約時説明をきちんと行っています。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
保護者への説明責任等	36	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	1		主に管理者や児童発達支援管理責任者が対応し、職員間でも共有しながら必要に応じて助言を行っています。
	37	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		4	3	コロナ禍により控えています。
	38	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	2		苦情担当窓口を設置し、改善に向けて迅速に対応するよう心掛けています。
	39	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	2		毎月、行事予定等お便りで発信しています。
	40	個人情報に十分注意しているか	7			鍵付き書庫にて個人情報の保管を行うなど、徹底しています。また、写真や送迎表などは業務終了時に確実にシュレッダーをかけています。
	41	HP等へ写真を掲載することについて、同意書等へサインをいただくなどして同意を得られているか	3	2	1	契約時に保護者に説明して、写真の使用について同意を得るようにしていますが、HP等への掲載は行っていません。
	42	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7			児童や保護者との信頼関係を構築することができるよう、配慮しています。児童の特性に合わせて、イラスト等を利用して伝えることもあります。
43	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	5	1	現在は、コロナ禍により控えています。明けた時には地域の施設訪問等を再開したいと思っています。	
非常時等の対応	44	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	3		周知できています。また、いつでも閲覧できるようにしています。
	45	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7			年2回、いろいろな災害を想定した訓練を実施しています。非常食の確認も、定期的に行っています。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7			虐待防止の研修を実施しています。また、虐待防止委員会も設置されています。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、サービス計画に記載しているか	3	3	1	現在は該当者がいませんが、やむを得ず必要な場合には、計画書に記載し保護者に説明をして理解を得ています。
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	4		アレルギーのある児童は、おやつを持参してもらう等、保護者にも協力を仰いでいます。
49	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7			作成し、事業所内で共有して改善に繋げています。	